

令和5年度  
(第49年度)

事業計画、収支予算並びに  
資金調達及び設備投資の見込みについて

（自 令和5年4月1日）  
（至 令和6年3月31日）

公益財団法人海と渚環境美化・油濁対策機構

## 目 次

I	事業計画	1
II	収支予算書	5
	収支予算書内訳表	7
III	資金調達及び設備投資の見込み	11

# I 事 業 計 画

## 1 基本方針

生命の源、我々人類の発生の源である海は、古来より我が国の人々の生活と生産活動を支えてきた国民の財産である。一方、近年の経済・産業活動の進展や生活様式の変更等により、原油、燃料油、生活雑排水等の排出、プラスチックごみを主とする廃棄物の投棄・漂着による環境汚染が進行している。その結果、本来海の持つ機能が弱まり、水産動植物の生息の場が失われ、漁場としての生産能力が低下するなど、漁業への影響が懸念されている。

このような状況の下、当機構は、国が取り組む海の環境保全政策と連携して、我が国周辺の海や渚等における地域ボランティアによる環境美化活動を全国的な運動に広め、海洋環境保全を図ることにより漁場の回復と保全に努めることとする。併せて、原因者不明の油濁事故により被害を受けている漁業者の救済と油濁被害の拡大防止、清掃作業に要する費用の支弁などを通じ、漁業経営の安定に資するとともに、国民の福祉の増進と水産業の振興に貢献することとする。

## 2 油濁対策関連事業（公益事業1）

### （1）漁業被害救済事業（19,051千円、前年度19,027千円）

原因者不明の漁場油濁事故による漁業被害（漁獲物の汚染や死亡による損失、操業不能による収入の減少、養殖施設や漁船、漁具の損傷、汚染による損害等）を受けた漁業者に対する救済金を支給する。

### （2）防除・清掃事業（16,026千円、前年度16,002千円）

原因者不明の漁場油濁について、漁場汚染の拡大防止のために漁業者が油の防除及び汚染漁場の清掃を行った場合に、当該漁業者に対するそれらに要した費用（作業に係わる労務費、資材費、漁船・運搬費等）を支弁する。

### （3）特定防除事業（150,000千円、前年度150,000千円）

原因者は判明しているが、原因者による防除措置及び清掃作業が行われないために、被害漁業者が自ら漁場油濁の拡大防止作業及び汚染漁場の清掃作業を実施した場合に、当該漁業者に対するそれらに要した費用の支弁。また、原因者による防除措置等は行われているが、漁業者の行った防除措置等に要した費用の総額のうち、船舶所有者等の責任の限度額を超えた費用を支弁する。

### （4）審査認定事業（3,300千円、前年度5,254千円）

上記（1）～（3）の事業について、漁業協同組合等から申請された漁場油濁事故により生じた漁業被害額並びに油の防除及び汚染漁場の清掃に要した費用について、中央漁場油濁被害等認定審査会に諮問し、その審査結果に基づき当機構が認定する。

なお、必要に応じて都道府県漁場油濁被害等認定審査会を設置し現地調査を行い、

被害額の認定に関する意見を中央漁場油濁被害等認定審査会に報告する。

\*中央漁場油濁被害等認定審査会委員は、石油団体、船舶団体、漁業団体の専門家と弁護士の委員で構成。当該委員は理事会において承認される。

(5) 油濁被害防止対策事業 (17,178 千円、前年度 18,758 千円)

油濁被害の未然防止及び軽減、また、近年多様化する漁場油濁事故を踏まえ、これらに関する調査及び事故対応策等の普及のための漁業者等向けの講習会の開催、事故発生時に事故現場で対応する専門家の育成及び派遣を引き続き実施する。

なお、事業費の範囲内で特定資産の漁場油濁被害防止対策積立資産を取崩し事業資金とする。

① 漁場油濁汚染防止対策事業 (11,706 千円、前年度 11,702 千円)

内水面を含む漁場油濁被害の未然防止及び軽減に向けて、油濁事故に関する必要な基本的知識及び対応策の普及のため漁業者等向けの講習会の開催(対面、オンライン)等を実施する。その内容については、ホームページに掲載するとともに、関係漁連、関係都道府県、各地の排出油等防除協議会等を通じ広く周知する。

② 専門家派遣事業 (5,472 千円、前年度 7,056 千円)

油濁事故の初期における的確な対応を確保するため、油防除・海上防災の専門家を育成し、要請に応じて事故現場に防除作業の専門家を派遣し、防除作業に従事する漁業者等を指導する。

③その他情報提供

漁場油濁被害防止に関する知識の普及・啓発を図るため、油防除に関するマニュアル・ビデオ等を作成し、情報提供を行う。

3 海と渚環境美化関連事業 (公益事業 2)

海洋・海岸の優れた自然環境及び漁場の保全、保存、整備、活用等を推進するため、海と渚の環境美化、水産資源の保護、その他海洋・海岸環境の保全整備に関する活動、調査研究及び情報収集等の活動並びにこれらに対する助成などの事業を実施する。なお、事業費の範囲内で特定資産の海と渚環境美化推進基金を取崩し事業資金とする。

(1) 海と渚の清掃活動普及啓発事業 (16,550 千円、前年度 11,591 千円)

全国各地の海浜等で清掃活動を行っている漁業協同組合、NPO、市民団体等に対し、清掃資材としてごみ袋を配布。また、全国豊かな海づくり大会と連動した「全国一斉海浜清掃旗揚げ式」を開催し、海と渚の環境美化活動を推進する。

① 海と渚の清掃活動への呼びかけ (4,882 千円、前年度 2,541 千円)

海と渚の環境保全の重要性についての意識の高揚のため、全国各地で海浜利用が活発となる夏に海浜等の一斉清掃を呼びかける。今夏、北海道で開催され

る「第42回全国豊かな海づくり大会」のプレイベントとして、水産庁、北海道の協力の下、北海道豊かな海づくり実行委員会等との共催により「全国一斉海浜清掃旗揚げ式」を開催し、全国津々浦々に向けて海浜等の清掃を呼びかけることとする。また、海と渚の環境美化運動の全国的な展開をより効率的に推進するため、直接次の組織に対して呼びかけを行う。

- ・会員団体・企業が推薦するグループ
- ・各県及び各漁協の推薦するグループ
- ・都道府県の「海と渚環境美化推進委員会」が推薦するグループ

② 海と渚の清掃活動への支援(11,668千円、前年度6,400千円)

海浜利用が活発となる「海の日」を中心に海浜等清掃活動を行っている漁協、NPO、ボランティア及び市民団体等の様々なグループに対して、ゴミ袋等必要な清掃用資機材の要望を募り、日本財団から一部助成を受けてゴミ袋等を作成・提供し、全国各地の海浜等清掃活動を支援する。

(2) 環境・生態系維持・保全活動等調査事業(574千円、前年度569千円)

漁業協同組合、NPO、市民団体等が行う「海浜等の清掃活動」及び「植樹活動」について実態調査を実施する。

なお、調査結果は、ホームページ、事業報告書及び「メッセージ海と渚」で公表する。

(3) 漁場漂流・漂着物対策促進事業(47,329千円、新規)

漁業系資材について、生分解性漁具の開発及び廃棄漁具に係るリサイクル手法の技術開発、開発された技術の普及、現場における実証試験の実施、使用済み漁業系資材の実態調査及び適正な管理・処分方法等を検討する。得られた知見は、ホームページ等で公表する。

① 農林水産分野における持続可能なプラスチック利用対策事業のうち漁業における海洋プラスチック資源循環推進事業(11,445千円、新規)

漁業・養殖業に由来する海洋プラスチック(漁業系廃棄物)及び漁業者が操業中に持ち帰った海洋プラスチックの資源循環を図るため、海洋プラスチックごみの分別～回収～再資源化までのサプライチェーンを構築する必要がある。このため、漁業者、自治体、企業、地域住民等が連携した漁業系廃棄物を含む海洋プラスチックごみの資源循環の取組に対して支援する。

② 水産資源調査・評価推進事業のうち海洋プラスチック影響調査事業(35,884千円、新規)

近年、漁具を含む海洋プラスチックごみ(以下、「海ごみ」という。)は、ゴーストフィッシング等により、鯨類を含む海洋生物に与える影響が懸念されており、影響の把握と対策が急務となっていることから、海ごみが鯨類等の海

洋生物に与える影響を調査するとともに、その影響を抑制する漁具の開発することを目的とする。

#### 4 漁業系廃棄物再利用支援事業（公益事業3）（393千円、前年度220千円）

漂流・漂着物となる可能性がある使用済み漁業系資材のうち、特に海面養殖漁業で使用される発泡スチロールの処理について、行政及び漁業関係団体などを対象に、発泡スチロールの減容によって運搬費の軽減と代替燃料用素材としての利用を促進するため、指導、支援を行う。

#### 5 その他

##### （1）海と渚環境美化推進基金への募金の呼びかけ

海と渚の清掃活動普及啓発事業及び環境・生態系維持・保全活動等調査事業を行うための原資として、「海の羽根募金」を呼びかける。この募金は、海と渚環境美化推進基金の運用益と合わせ事業に活用する。募金活動は、特に海浜清掃美化活動が盛んとなる「海の日」を中心とした夏及び冬の年2回、会員、個人、団体及び法人等関係方面にお願いする。また、ホームページ、機関誌、「かざして募金」及び「J-Coin 募金サービス」により、広く「海の羽根募金」への呼びかけを行う。

なお、令和4年度をもって「環境・生態系維持・保全活動等支援事業」（なぎさの環境基金事業）を取り止める。これまで事業実施にご協力いただいたことに対し、深く感謝申し上げる次第である。

なお、これまで寄せられた「なぎさの環境基金」指定の寄付金は、当年度中に特定資産「海と渚環境美化推進基金」に振り替える。

##### （2）広報活動の強化等

ホームページやSNSにおいて、当機構の活動状況等を紹介し、油濁防止対策の普及・啓発及び海と渚の環境美化活動の積極的な推進・普及を図る。また、機関誌の発行、メールマガジン「海渚（うみなぎ）レター」等を通じて、広く当機構の活動状況を紹介し、当機構の実施する事業の理解を深めるとともに、会員の加入促進を図る。

収支予算書(正味財産増減予算書)

令和5年 4月 1日から令和6年 3月31日まで

(単位：千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	4,760	4,760	0	
特定資産運用益	3,508	1,558	1,950	
受取会費	17,880	18,044	△164	
受取補助金等	69,497	33,821	35,676	
民間委託金	550	550	0	
受取募金・寄附金等振替額	4,955	4,605	350	
拠出団体拠出金	27,000	27,000	0	
都道府県負担金	4,000	4,000	0	
雑収益	41	41	0	
特定資産取崩収入	150,000	150,000	0	
経常収益計	282,191	244,379	37,812	
(2) 経常費用				
事業費	270,390	236,971	33,419	
役員報酬	5,994	3,996	1,998	
給料手当	23,837	18,887	4,950	
臨時雇賃金	1,888	3,829	△1,941	
退職給付費用	1,820	2,139	△319	
法定福利費	4,209	3,278	931	
防除事業費	16,026	16,002	24	
救済事業費	19,051	19,027	24	
特定防除事業費	150,000	150,000	0	
福利厚生費	92	96	△4	
旅費交通費	6,889	2,958	3,931	
通信運搬費	3,758	2,643	1,115	
印刷製本費	2,220	640	1,580	
光熱水料費	265	274	△9	
賃借料	4,829	4,418	411	
保険料	234	227	7	
諸謝金	2,053	2,007	46	
支払助成金	0	500	△500	
委託費	9,350	2,710	6,640	
資機材費	8,400	2,650	5,750	
備品費	100	0	100	
減価償却費	15	24	△9	
消耗什器備品費	31	29	2	
消耗品費	459	282	177	
雑費	850	320	530	
雑役務費	8,000	0	8,000	
支払手数料	20	35	△15	

(単位：千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
管理費	11,670	14,720	△3,050	
役員報酬	2,398	4,366	△1,968	
給料手当	1,263	2,707	△1,444	
臨時雇賃金	1,980	1,363	617	
法定福利費	316	571	△255	
福利厚生費	38	34	4	
旅費交通費	438	520	△82	
通信運搬費	126	127	△1	
印刷製本費	206	206	0	
光熱水料費	108	98	10	
賃借料	1,307	1,259	48	
保険料	96	81	15	
諸謝金	795	795	0	
支払負担金	2,119	2,119	0	
会議費	21	30	△9	
減価償却費	1	3	△2	
消耗什器備品費	2	4	△2	
消耗品費	12	24	△12	
租税公課	3	3	0	
雑費	75	75	0	
雑役務費	176	145	31	
支払手数料	190	190	0	
経常費用計	282,060	251,691	30,369	
評価損益調整前当期増減額	131	△7,312	7,443	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	131	△7,312	7,443	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	131	△7,312	7,443	
一般正味財産期首残高	57,852	51,563	6,289	
一般正味財産期末残高	57,983	44,251	13,732	
II 指定正味財産増減の部				
受取募金・寄附金等	2,555	2,605	△50	
特定資産運用益	1,470	75	1,395	
一般正味財産への振替額	△6,425	△4,680	△1,745	
当期指定正味財産増減額	△2,400	△2,000	△400	
指定正味財産期首残高	930,797	929,658	1,139	
指定正味財産期末残高	928,397	927,658	739	
III 正味財産期末残高	986,380	971,909	14,471	

収支予算書内訳表（正味財産増減予算書内訳表）  
令和5年 4月 1日から令和6年 3月31日まで

公益財団法人海と渚環境美化・油濁対策機構

(単位：千円)

科目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	油濁対策 関連事業	海と渚環境 美化関連事業	漁業系廃棄物 再利用支援事業	小計		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	0	0	4,760	4,760
特定資産運用益	2,037	1,470	0	3,507	1	3,508
受取会費	4,388	6,583	0	10,971	6,909	17,880
受取補助金等	18,500	50,997	0	69,497	0	69,497
民間委託金	150	0	400	550	0	550
受取募金・寄附金等振替額	0	4,955	0	4,955	0	4,955
拠出団体拠出金	27,000	0	0	27,000	0	27,000
都道府県負担金	4,000	0	0	4,000	0	4,000
雑収益	41	0	0	41	0	41
特定資産取崩収入	150,000	0	0	150,000	0	150,000
経常収益計	206,116	64,005	400	270,521	11,670	282,191
(2) 経常費用						
事業費	205,555	64,442	393	270,390	0	270,390
役員報酬	1,590	4,404	0	5,994	0	5,994
給料手当	9,193	14,502	142	23,837	0	23,837
臨時雇賃金	0	1,888	0	1,888	0	1,888
退職給付費用	829	981	10	1,820	0	1,820
法定福利費	1,589	2,605	15	4,209	0	4,209
防除事業費	16,026	0	0	16,026	0	16,026
救済事業費	19,051	0	0	19,051	0	19,051
特定防除事業費	150,000	0	0	150,000	0	150,000
福利厚生費	31	61	0	92	0	92
旅費交通費	1,814	4,965	110	6,889	0	6,889
通信運搬費	1,673	2,065	20	3,758	0	3,758
印刷製本費	50	2,160	10	2,220	0	2,220
光熱水料費	88	176	1	265	0	265
賃借料	1,387	3,429	13	4,829	0	4,829
保険料	78	155	1	234	0	234
諸謝金	1,873	180	0	2,053	0	2,053
委託費	0	9,350	0	9,350	0	9,350
資機材費	0	8,400	0	8,400	0	8,400
備品費	0	100	0	100	0	100
減価償却費	3	12	0	15	0	15
消耗什器備品費	7	24	0	31	0	31
消耗品費	43	395	21	459	0	459
雑費	230	570	50	850	0	850
雑役務費	0	8,000	0	8,000	0	8,000
支払手数料	0	20	0	20	0	20

科目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	油濁対策 関連事業	海と渚環境 美化関連事業	漁業系廃棄物 再利用支援事業	小計		
管理費	0	0	0	0	11,670	11,670
役員報酬	0	0	0	0	2,398	2,398
給料手当	0	0	0	0	1,263	1,263
臨時雇賃金	0	0	0	0	1,980	1,980
法定福利費	0	0	0	0	316	316
福利厚生費	0	0	0	0	38	38
旅費交通費	0	0	0	0	438	438
通信運搬費	0	0	0	0	126	126
印刷製本費	0	0	0	0	206	206
光熱水料費	0	0	0	0	108	108
賃借料	0	0	0	0	1,307	1,307
保険料	0	0	0	0	96	96
諸謝金	0	0	0	0	795	795
支払負担金	0	0	0	0	2,119	2,119
会議費	0	0	0	0	21	21
減価償却費	0	0	0	0	1	1
消耗什器備品費	0	0	0	0	2	2
消耗品費	0	0	0	0	12	12
租税公課	0	0	0	0	3	3
雑費	0	0	0	0	75	75
雑役務費	0	0	0	0	176	176
支払手数料	0	0	0	0	190	190
経常費用計	205,555	64,442	393	270,390	11,670	282,060
評価損益調整前当期増減額	561	△437	7	131	0	131
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	561	△437	7	131	0	131
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	561	△437	7	131	0	131
一般正味財産期首残高	△13,568	0	△2,344	△15,912	73,764	57,852
一般正味財産期末残高	△13,007	△437	△2,337	△15,781	73,764	57,983
II 指定正味財産増減の部						
受取募金・寄附金等	0	2,555	0	2,555	0	2,555
特定資産運用益	0	1,470	0	1,470	0	1,470
一般正味財産への振替額	0	△6,425	0	△6,425	0	△6,425
当期指定正味財産増減額	0	△2,400	0	△2,400	0	△2,400
指定正味財産期首残高	351,193	179,274	0	530,467	400,330	930,797
指定正味財産期末残高	351,193	176,874	0	528,067	400,330	928,397
III 正味財産期末残高	338,186	176,437	△2,337	512,286	474,094	986,380

収支予算書内訳表（正味財産増減予算書内訳表）  
令和5年 4月 1日から令和6年 3月31日まで

公益財団法人海と渚環境美化・油濁対策機構

（単位：千円）

科目	公益目的事業会計												法人会計			合計		
	油濁対策関連事業			海と渚環境美化関連事業			漁業系廃棄物再利用支援事業			小計			予算額	前年度予算額	増減	予算額	前年度予算額	増減
	予算額	前年度予算額	増減	予算額	前年度予算額	増減	予算額	前年度予算額	増減	予算額	前年度予算額	増減						
I 一般正味財産増減の部																		
1. 経常増減の部																		
(1) 経常収益																		
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,760	4,760	0	4,760	4,760	0
特定資産運用益	2,037	1,482	555	1,470	75	1,395	0	0	0	3,507	1,557	1,950	1	1	0	3,508	1,558	1,950
受取会費	4,388	3,234	1,154	6,583	4,851	1,732	0	0	0	10,971	8,085	2,886	6,909	9,959	△3,050	17,880	18,044	△164
受取補助金等	18,500	19,000	△500	50,997	14,821	36,176	0	0	0	69,497	33,821	35,676	0	0	0	69,497	33,821	35,676
民間委託金	150	150	0	0	0	0	400	400	0	550	550	0	0	0	0	550	550	0
受取募金・寄附金等振替額	0	0	0	4,955	4,605	350	0	0	0	4,955	4,605	350	0	0	0	4,955	4,605	350
抛出団体抛出金	27,000	27,000	0	0	0	0	0	0	0	27,000	27,000	0	0	0	0	27,000	27,000	0
都道府県負担金	4,000	4,000	0	0	0	0	0	0	0	4,000	4,000	0	0	0	0	4,000	4,000	0
雑収益	41	41	0	0	0	0	0	0	0	41	41	0	0	0	0	41	41	0
特定資産取崩収入	150,000	150,000	0	0	0	0	0	0	0	150,000	150,000	0	0	0	0	150,000	150,000	0
経常収益計	206,116	204,907	1,209	64,005	24,352	39,653	400	400	0	270,521	229,659	40,862	11,670	14,720	△3,050	282,191	244,379	37,812
(2) 経常費用																		
事業費	205,555	209,041	△3,486	64,442	27,710	36,732	393	220	173	270,390	236,971	33,419	0	0	0	270,390	236,971	33,419
役員報酬	1,590	2,765	△1,175	4,404	1,231	3,173	0	0	0	5,994	3,996	1,998	0	0	0	5,994	3,996	1,998
給料手当	9,193	9,338	△145	14,502	9,480	5,022	142	69	73	23,837	18,887	4,950	0	0	0	23,837	18,887	4,950
臨時雇賃金	0	2,043	△2,043	1,888	1,786	102	0	0	0	1,888	3,829	△1,941	0	0	0	1,888	3,829	△1,941
退職給付費用	829	996	△167	981	1,137	△156	10	6	4	1,820	2,139	△319	0	0	0	1,820	2,139	△319
法定福利費	1,589	1,691	△102	2,605	1,580	1,025	15	7	8	4,209	3,278	931	0	0	0	4,209	3,278	931
防除事業費	16,026	16,002	24	0	0	0	0	0	0	16,026	16,002	24	0	0	0	16,026	16,002	24
救済事業費	19,051	19,027	24	0	0	0	0	0	0	19,051	19,027	24	0	0	0	19,051	19,027	24
特定防除事業費	150,000	150,000	0	0	0	0	0	0	0	150,000	150,000	0	0	0	0	150,000	150,000	0
福利厚生費	31	53	△22	61	43	18	0	0	0	92	96	△4	0	0	0	92	96	△4
旅費交通費	1,814	1,876	△62	4,965	1,007	3,958	110	75	35	6,889	2,958	3,931	0	0	0	6,889	2,958	3,931
通信運搬費	1,673	749	924	2,065	1,854	211	20	40	△20	3,758	2,643	1,115	0	0	0	3,758	2,643	1,115
印刷製本費	50	50	0	2,160	590	1,570	10	0	10	2,220	640	1,580	0	0	0	2,220	640	1,580
光熱水料費	88	151	△63	176	122	54	1	1	0	265	274	△9	0	0	0	265	274	△9
賃借料	1,387	2,311	△924	3,429	2,088	1,341	13	19	△6	4,829	4,418	411	0	0	0	4,829	4,418	411
保険料	78	125	△47	155	101	54	1	1	0	234	227	7	0	0	0	234	227	7
諸謝金	1,873	1,747	126	180	260	△80	0	0	0	2,053	2,007	46	0	0	0	2,053	2,007	46
支払助成金	0	0	0	0	500	△500	0	0	0	0	500	△500	0	0	0	0	500	△500
委託費	0	0	0	9,350	2,710	6,640	0	0	0	9,350	2,710	6,640	0	0	0	9,350	2,710	6,640
資機材費	0	0	0	8,400	2,650	5,750	0	0	0	8,400	2,650	5,750	0	0	0	8,400	2,650	5,750
備品費	0	0	0	100	0	100	0	0	0	100	0	100	0	0	0	100	0	100
減価償却費	3	11	△8	12	13	△1	0	0	0	15	24	△9	0	0	0	15	24	△9
消耗什器備品費	7	13	△6	24	16	8	0	0	0	31	29	2	0	0	0	31	29	2
消耗品費	43	83	△40	395	197	198	21	2	19	459	282	177	0	0	0	459	282	177
雑費	230	10	220	570	310	260	50	0	50	850	320	530	0	0	0	850	320	530
雑役務費	0	0	0	8,000	0	8,000	0	0	0	8,000	0	8,000	0	0	0	8,000	0	8,000
支払手数料	0	0	0	20	35	△15	0	0	0	20	35	△15	0	0	0	20	35	△15

科目	公益目的事業会計												法人会計			合計		
	油濁対策関連事業			海と渚環境美化関連事業			漁業系廃棄物再利用支援事業			小計			予算額	前年度予算額	増減	予算額	前年度予算額	増減
	予算額	前年度予算額	増減	予算額	前年度予算額	増減	予算額	前年度予算額	増減	予算額	前年度予算額	増減						
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,670	14,720	△3,050	11,670	14,720	△3,050
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,398	4,366	△1,968	2,398	4,366	△1,968
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,263	2,707	△1,444	1,263	2,707	△1,444
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,980	1,363	617	1,980	1,363	617
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	316	571	△255	316	571	△255
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	34	4	38	34	4
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	438	520	△82	438	520	△82
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	126	127	△1	126	127	△1
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	206	206	0	206	206	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	108	98	10	108	98	10
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,307	1,259	48	1,307	1,259	48
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	96	81	15	96	81	15
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	795	795	0	795	795	0
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,119	2,119	0	2,119	2,119	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	30	△9	21	30	△9
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	△2	1	3	△2
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	△2	2	4	△2
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	24	△12	12	24	△12
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	3	3	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75	75	0	75	75	0
雑役務費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	176	145	31	176	145	31
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	190	190	0	190	190	0
経常費用計	205,555	209,041	△3,486	64,442	27,710	36,732	393	220	173	270,390	236,971	33,419	11,670	14,720	△3,050	282,060	251,691	30,369
評価損益調整前当期増減額	561	△4,134	4,695	△437	△3,358	2,921	7	180	△173	131	△7,312	7,443	0	0	0	131	△7,312	7,443
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	561	△4,134	4,695	△437	△3,358	2,921	7	180	△173	131	△7,312	7,443	0	0	0	131	△7,312	7,443
2. 経常外増減の部																		
(1) 経常外収益																		
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用																		
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	561	△4,134	4,695	△437	△3,358	2,921	7	180	△173	131	△7,312	7,443	0	0	0	131	△7,312	7,443
一般正味財産期首残高	△13,568	△13,568	0	0	△6,785	6,785	△2,344	△2,344	0	△15,912	△22,697	6,785	73,764	73,764	0	57,852	51,067	6,785
一般正味財産期末残高	△13,007	△17,702	4,695	△437	△10,143	9,706	△2,337	△2,164	△173	△15,781	△30,009	14,228	73,764	73,764	0	57,983	43,755	14,228
II 指定正味財産増減の部																		
受取募金・寄附金等	0	0	0	2,555	2,605	△50	0	0	0	2,555	2,605	△50	0	0	0	2,555	2,605	△50
特定資産運用益	0	0	0	1,470	75	1,395	0	0	0	1,470	75	1,395	0	0	0	1,470	75	1,395
一般正味財産への振替額	0	0	0	△6,425	△4,680	△1,745	0	0	0	△6,425	△4,680	△1,745	0	0	0	△6,425	△4,680	△1,745
当期指定正味財産増減額	0	0	0	△2,400	△2,000	△400	0	0	0	△2,400	△2,000	△400	0	0	0	△2,400	△2,000	△400
指定正味財産期首残高	351,193	350,330	863	179,274	179,108	166	0	0	0	530,467	529,438	1,029	400,330	400,220	110	930,797	929,658	1,139
指定正味財産期末残高	351,193	350,330	863	176,874	177,108	△234	0	0	0	528,067	527,438	629	400,330	400,220	110	928,397	927,658	739
III 正味財産期末残高	338,186	332,628	5,558	176,437	166,965	9,472	△2,337	△2,164	△173	512,286	497,429	14,857	474,094	473,984	110	986,380	971,413	14,967

Ⅲ 資金調達及び設備投資の見込み  
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

1 資金調達の見込みについて

当年度における借り入れ予定      な し

2 設備投資の見込みについて

当年度における重要な設備投資（除却または売却を含む。）の予定      な し